

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス浜松教室		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 21日		～ 令和6年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39名	(回答者数) 29名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 17日		～ 令和7年 1月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	疑問に感じていることを言える機会を作っている。	二カ所の事業所でオンラインミーティングを行うなど、一人一人の意見を言いやすい環境を設定している。また、全体で言いにくい意見は個別に聞くようにしている。	非常勤の職員も会議に参加できるようにする。
2	保護者の方に満足頂けている。	日頃の様子をお迎えの時に伝えたり、定期的に発行している振り返りの書類で子どもの様子を分かりやすく伝えるようにしている。	経験年数の少ない職員でも同じような対応ができるようにしていく。
3	中高生向けのプログラムが充実している。	身の自立、他者との関わり方、将来の生活費に関することなど社会人になってから必要なスキルについて繰り返し学習できるようにしている。また、中高生同士が関わるの機会を持てるような時間も意図的に作った。	実体験を伴うような取り組みを増やしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や地域と関わる機会がほとんどない。	日々の業務で忙しくて時間が十分にとれない。	業務を効率化したり、保護者会の開催時間を工夫する等して、実施できるようにしたい。
2	メールを主な連絡手段としているが、家庭に必要な情報が十分に伝わっていないことがある。	保護者の方が他のメールと埋もれてしまって、ハッピーテラスからのメールを確認できていないことがある。	メールに変わる情報提供の手段を考える。 ハッピーテラス専用の受信メールを登録してもらう。
3			